

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム こだなか	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 白山福祉会 ・代表者名 理事長 湖山 泰成 ・住所 川崎市麻生区白山1丁目1番3号	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員50人) 在籍者数 50人(平成29年3月31日現在:入院等不在者を含む) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>50</td> </tr> </table>								介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	1	5	10	21	13	0	50											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																											
	利用者数	1	5	10	21	13	0	50																											
	②通所介護事業(通所定員 4月～12月18人/日、1月～3月15人/日) 年間延べ利用者数 2,882人:定員に対する稼働率4月～12月65.9%、1月～3月58.9% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>257</td> <td>284</td> <td>287</td> <td>267</td> <td>263</td> <td>266</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>229</td> <td>246</td> <td>226</td> <td>179</td> <td>177</td> <td>201</td> </tr> </table>									4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	257	284	287	267	263	266		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	229	246	226	179	177
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																													
延べ利用者数	257	284	287	267	263	266																													
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
延べ利用者数	229	246	226	179	177	201																													
③短期入所事業(定員 2人) 年間延べ利用者数 660人:特養空床利用分62人を除き定員に対する稼働率81.92% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>30</td> <td>33</td> <td>70</td> <td>51</td> <td>67</td> <td>53</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>53</td> <td>51</td> <td>46</td> <td>40</td> <td>43</td> <td>61</td> </tr> </table>									4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	30	33	70	51	67	53		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	53	51	46	40	43	61
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																													
延べ利用者数	30	33	70	51	67	53																													
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
延べ利用者数	53	51	46	40	43	61																													
収支実績	④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成29年3月分) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>11</td> <td>19</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>45</td> </tr> </table>								介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	11	19	9	5	1	0	45											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																											
	管理者数	11	19	9	5	1	0	45																											
	①特別養護老人ホーム事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>177,151,305</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>10,803,300</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>4,672,175</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>192,626,780</td> </tr> </table> (支出) (単位:円) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>109,813,943</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>36,816,735</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>35,550,235</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>182,180,913</td> </tr> </table> (収支差額) 10,445,867								介護料収入	177,151,305	利用者等利用料収入	10,803,300	その他の事業収入	4,672,175	合計	192,626,780	人件費	109,813,943	事業費	36,816,735	事務費	35,550,235	合計	182,180,913											
介護料収入	177,151,305																																		
利用者等利用料収入	10,803,300																																		
その他の事業収入	4,672,175																																		
合計	192,626,780																																		
人件費	109,813,943																																		
事業費	36,816,735																																		
事務費	35,550,235																																		
合計	182,180,913																																		
②通所介護事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>24,798,718</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>2,273,750</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,101,964</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28,174,432</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>33,126,981</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>7,148,754</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>7,708,432</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,984,167</td> </tr> </table> (収支差額) ▲ 19,809,735								介護料収入	24,798,718	利用者等利用料収入	2,273,750	その他の事業収入	1,101,964	合計	28,174,432	人件費	33,126,981	事業費	7,148,754	事務費	7,708,432	合計	47,984,167												
介護料収入	24,798,718																																		
利用者等利用料収入	2,273,750																																		
その他の事業収入	1,101,964																																		
合計	28,174,432																																		
人件費	33,126,981																																		
事業費	7,148,754																																		
事務費	7,708,432																																		
合計	47,984,167																																		
③短期入所事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>6,308,807</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>760,260</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>115,688</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,184,755</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>15,381,733</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,324,535</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,391,446</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,097,714</td> </tr> </table> (収支差額) ▲ 10,912,959								介護料収入	6,308,807	利用者等利用料収入	760,260	その他の事業収入	115,688	合計	7,184,755	人件費	15,381,733	事業費	1,324,535	事務費	1,391,446	合計	18,097,714												
介護料収入	6,308,807																																		
利用者等利用料収入	760,260																																		
その他の事業収入	115,688																																		
合計	7,184,755																																		
人件費	15,381,733																																		
事業費	1,324,535																																		
事務費	1,391,446																																		
合計	18,097,714																																		
④居宅介護支援事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>7,252,531</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>417</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,252,948</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>8,372,544</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>144,283</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>418,469</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,935,296</td> </tr> </table> (収支差額) ▲ 1,682,348								介護料収入	7,252,531	利用者等利用料収入	417	その他の事業収入		合計	7,252,948	人件費	8,372,544	事業費	144,283	事務費	418,469	合計	8,935,296												
介護料収入	7,252,531																																		
利用者等利用料収入	417																																		
その他の事業収入																																			
合計	7,252,948																																		
人件費	8,372,544																																		
事業費	144,283																																		
事務費	418,469																																		
合計	8,935,296																																		
(収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>215,511,361</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>13,837,727</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>5,889,827</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>235,238,915</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>166,695,201</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>45,434,307</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>45,068,582</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>257,198,090</td> </tr> </table> (収支差額) ▲ 21,959,175								介護料収入	215,511,361	利用者等利用料収入	13,837,727	その他の事業収入	5,889,827	合計	235,238,915	人件費	166,695,201	事業費	45,434,307	事務費	45,068,582	合計	257,198,090												
介護料収入	215,511,361																																		
利用者等利用料収入	13,837,727																																		
その他の事業収入	5,889,827																																		
合計	235,238,915																																		
人件費	166,695,201																																		
事業費	45,434,307																																		
事務費	45,068,582																																		
合計	257,198,090																																		
サービス向上の取組	指定管理者受託法人の交代により平成28年4月から本法人が運営を引き継いだ。 ○開設にあたり入浴設備の改修工事、浴室までの動線や施設全体のレイアウトの変更等を法人独自の費用捻出により実施した。 ○早期から介護相談員を受け入れ利用者個々との信頼関係の構築に努めた。 ○施設全体の臭気対策及び汚物処理対策を講じた。布おむつから利用者個々に適した紙おむつへの変更、汚物処理方法の変更、専用の空気清浄・加湿器等設置による臭気対策は一定の効果を上げ、またトイレ利用者が増え、皮膚トラブルの減少、褥瘡予防、利用者の生活意欲の向上、職員の負担軽減にもつながる好循環を生んだ。 ○利用者個々の状態に応じた食事を直営厨房より提供。口腔ケアを充実させ誤嚥性肺炎での入院者をなくした。また、褥瘡対策を充実させて利用者の皮膚疾患を軽減させ褥瘡罹患者をなくした。																																		

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>職員に看取りの専門研修参加を促し内部への伝達研修等を行い各職種の役割の確認、連絡・報告体制を明確化した。 在宅系サービスでは前指定管理者から引き継いだ利用者について、信頼関係の構築を優先としつつ新たなニーズがないかなど、送迎時の少ない時間も活用しご家族と日々の様子や新たなニーズの聞き取りに努めた。 介護情報公表サービスの受審・公表や家族に「こだなか通信」を発送、入居者へのアンケート調査の実施と結果の館内公表等情報提供に努めている。 近隣小学校の2年生の地域マップ作成への協力から関係を深め、法人独自のツールを活用し、レゴ®認定プロビルダー三井淳平、東京大学レゴ部ワークショップへの児童招待(総勢33名) 近隣施設の児童招待を行った。 「入居者健康管理年間実施表」に基づき定期健康診断を行い、インフルエンザ予防接種時期等の見通しを立てている。身体に影響のない方法での次亜塩素酸を含む専用加湿器による感染予防対策を行っている。また、感染症防止対策委員会メンバーによる汚物室・廊下・居室等、清掃・整頓状態についてチェック項目を整備し、衛生面における質的向上に努めている。 医療職の迅速な受診等の判断により、利用者の変化に対して入院の長期化を防ぐケアを充実させている。 歯科医師、歯科衛生士より指導を受け、積極的に口腔ケアを実施し誤嚥性肺炎の予防対策を図っている。</p>					
収支計画・実績		計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	3	3
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>主に冷温水発生器の修繕対応含めた設備の劣化に対し、作動停止した場合の緊急措置における費用等を最小限に抑えるため、2か月間の集中保守業務を緊急的に行った。 在庫管理や適切な発注方法を含めた仕組みづくり、経費の圧縮目標の設定、標準化と共有に努めた。 オムツ外し等の取組から、使用物品の適正化、紙おむつ類の使用量を平準化しコスト削減につなげた。 収入増加のための取組として、新規の利用者の確保について、地域の居宅介護支援事業所との信頼関係づくりに努めた。入居者については1年間の実績や結果に基づき取得可能になる加算の取得に向けて準備している。 施設に出納職員、会計責任者を配置し、毎月法人本部の業務遂行監査を実施して適正な管理に努めている。法人内の会議等において利用統計など拠点毎の予算・実績状況を毎月確認。分析・課題抽出含めた次月対応への周知等、迅速な対応に努めている。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	3	6
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか			
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
<p>利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか</p> <p>(評価の理由)</p> <p>開設にあたり入浴設備の改修工事、浴室までの動線や施設全体のレイアウトの変更等を法人独自の費用捻出により実施した。 歯科医師・歯科衛生士・理学療法士との連携による「口腔ケアの充実」や積極的な褥瘡予防への取組が成果を上げ誤嚥性肺炎での入院者と褥瘡罹患者をなくした。 運営を引継いだ当初、施設内の臭いの指摘があったことから布オムツから紙おむつへの変更を行い汚物処理についても臭気含めて対策を講じた。周辺への臭いの対策として、大型、小型の専用加湿器(次亜塩素酸)を年間通じて活用してきたことで一定の成果が表れた。上記の取組は、利用者の生活への意欲を向上させ、トイレ利用者が増え、皮膚トラブルの減少、褥瘡予防の好循環にもつながっている。さらに使用物品の適正化も進み、紙おむつ類の使用量も平準化しコスト削減につながった。 介護・看護業務日課表の見直しから、看護職員が積極的にケア現場に係るようになり、情報共有、連携が強化され、問題や課題にも迅速に取り組めるようになった。 利用者家族より施設の取組や、理美容等の予定を知りたいとの要望を受けたことから、「こだなか通信」を毎月作成し、各階掲示板への掲示や家族に郵送する等、迅速な対応を図っている。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
		安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3
	事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。				
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4
		個人情報の管理は適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>人員配置について、生活相談員、介護・看護職員、介護支援専門員、宿直者をそれぞれ加配し、地域や他機関との連携を高め、医療依存度の高い方の受入れ可能な体制づくり等に注力している。</p> <p>建物管理については細かな気づいた点や修繕リスクのあるものについても所管課に情報提供を行い、連携に努めている。</p> <p>再委託業者に対する監視・確認に対しては自動更新せず年度終了で一般競争入札等の対応を推進している。</p> <p>職員教育についてはOJT及び目標管理制度を導入し、個々の目標計画と実行状況、その成果を定期的に面談を実施することでフォローする体制をとっている。</p> <p>安全管理については事故を未然に防止する為の内部研修の実施、多職種カンファレンスにて再発防止策を立て、事故防止対策委員会により、各部署に回覧・情報共有を図る体制をとっている。法人内施設統一フォーマット、事故対策マニュアルは施設の実態に即しての見直し更新した。</p> <p>サービス内のコンプライアンスについては、虐待防止、感染症、身体拘束廃止など各種委員会の中で、「不適切なケアがないか」、「お客様のニーズ」に適合しているかなどを検証、施設内運営会議や全体会議等で検討している。介護給付等含めた加算取得の適合や人員配置への法令順守については、法人内でコンプライアンスシートを作成し、目に見える根拠として残るように毎月管理している。</p>				
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	4	8
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>保守点検は、年間予定をもとに保守管理業者と適切に実施。</p> <p>自主的に行った改修工事については、施工前に、周辺地域に戸別訪問にてお知らせを行い、騒音対策等、利用者や近隣住民の生活にも配慮した工法を取り入れて行った。</p> <p>業務日誌は、介護ソフトや独自の日誌との連動性を確認し、災害時などに迅速な対応ができるようにパソコン内及びサーバー内の決まったカテゴリフォルダに保管、セキュリティ対策を講じて管理している。</p> <p>日常的に施設内の清掃、衛生管理に努めている。臭気の低減に努めた。</p> <p>市所管課と連携して市備品と施設備品の選別、判別シールの再添付を行い適切な管理に努めている。</p> <p>日常的な消耗品等については、過剰な在庫を持たないよう各フロア責任者が在庫や発注量を適切に管理している。</p>				

4. 総合評価

評価点合計	71	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

「地域とのつながり」強化は法人の事業運営の目的の一つでもあり、地域包括ケアシステムの基盤構築に向けて、地域に認知され、地域に根差して地域住民・ボランティアと良好な相互交流を展開し、地域コミュニティの拠点となれるような取組に期待する。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし